

1. 業績の見通し

通期の業績予想につきましては、泊発電所の発電再開時期が未確定であり、需給状況を見通すことができないことから、連結・単独ともに未定としておりました。現在、安全確保を大前提に、一日も早い泊発電所の発電再開に向けた取り組みを進めておりますが、依然として発電再開時期が未確定な状況が続いていることを踏まえ、泊発電所の年度内停止を前提とした業績予想を算定しましたのでお知らせいたします。

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、収入面では、節電のご協力などによる販売電力量の減少や、本州方面への融通電力量の減少などから、売上高は5,770億円程度と減収となる見通しです。

支出面では、石炭火力の稼働を高めることや修繕費・諸経費の削減など、経営全般にわたり徹底した効率化にグループ一丸となって取り組んでおりますが、泊発電所の長期停止による燃料費の増加などから、費用は大幅な増加となる見通しです。

以上により、営業損益は1,240億円程度、経常損益は1,400億円程度、当期純損益は1,440億円程度と、いずれも過去最大の損失となる見通しです。

これまで未定としてきました平成25年3月期の期末配当予想につきましては、泊発電所の発電停止が続いており、通期の業績予想が極めて厳しい見通しであることから、誠に申し訳なく存じますが、無配とさせていただきます。

○ 連結業績見通し

25年3月期連結業績予想 (単位：百万円)

	通	期
		対前期増減
売上高	5,770,000	△ 58,000
営業損益	△ 1,240,000	△ 1,270,000
経常損益	△ 1,400,000	△ 1,300,000
当期純損益	△ 1,440,000	△ 72,000
販売電力量	(△ 2.8%程度) 312億kWh程度	△ 9億kWh程度

(注1) 販売電力量欄上段 () 内のパーセント表示は、対前期増減率。
(注2) 営業損益、経常損益、当期純損益欄の△は、損失を示しております。

○ 単独業績見通し

25年3月期単独業績予想 (単位：百万円)

	通	期
		対前期増減
売上高	5,600,000	△ 56,000
営業損益	△ 1,270,000	△ 1,250,000
経常損益	△ 1,280,000	△ 1,130,000
当期純損益	△ 1,300,000	△ 55,000

(注) 営業損益、経常損益、当期純損益欄の△は、損失を示しております。

※通期の為替レートは82円/\$程度(1月以降90円/\$程度)、原油CIF価格は113\$/b1程度(1月以降110\$/b1程度)として想定しております。